



未来の新聞特集

第4回

「施設の活用方法を具体化してみよう」平成30年3月9日

新センターで行う事業のアイデアを事業計画としてまとめたあと、未来の「ある1日」にセンターで起こっている出来事を想像して新聞形式にまとめ、全員で発表し合いました。



1. 駅前県道が国道に 2028年4月

駅前県道が国道に。車の洪水になる。
インターが近日中に開通し、地区住人が増える。

2. 大和コミュニティセンター ドローン大会 2030年4月20日

今年で5年目を迎える「ドローン大会」に日本全国から300名が参加。目標物の間を規定通りに行き、最短時間を競う技術と、自作ドローンの美しさを競う。二種目の合計で優勝を争う。2年後には世界大会として観光客も集めたい。

3. 夢の電気自動車の展示会が開かれる！ 2028年4月1日

大和コミュニティセンターで夢の電気自動車の展示会が開かれる。
子どもも年配の人も興味関心が深まる。大和地域の環境を良くしようとする意気込みが感じられた、交流の場となり地域のみんなが元気になりました。

4. 大和コミュニティセンター広場に歌声響く。 2028年5月5日

合併により姿を消したかに思われた「大和音頭」を踊りに、地区民、多数集まる。加えて、子どもの日のテーマソングを募集したところ、大和響（やまとびびき）さん作詞作曲の歌が披露された。老若男女が大合唱となり、大和のパワーを感じた一日となった。

5. 月の石の展示 2030年4月10日

孫と月旅行に行き、月の石を持ち帰り、大和コミュニティセンターに展示する土台となる。

6. 夏休み勉強会に子どもたちの多くが参加 2030年8月23日

大和コミュニティセンターの2階サロンで行う、夏休み勉強会に子どもたちの多くが参加。
親子で子育て見守り。ここ数年、大和地区の子どもたちの成績が上がり、有名高校から一流大学へ進学するケースが増えてくる。子どもたちが自主的に集まり、自らの自習する意欲、そして、友だちと仲良く、競い合いながら学びあうことで、成果も出ており、親も協力的に参加している。

7. パソコン教室がシニアに人気 2025年

大和コミュニティセンター
パソコン教室がシニアに人気。
自分にあったプログラムを作り、アイボリー（相棒とAIBOをかけた意味）を作っています。

8. 歌声カフェコーナーが人気 2029年

大和コミュニティセンターの歌声カフェコーナーが人気。月1回シニア世代が集い、懐かしい歌を唄います。
また、コーヒーとお菓子でおしゃべりを楽しんでいます。団塊世代の認知症予防として人気があります。

9. 大和コミュニティセンターのB級グルメが大人気！ 2030年

地域のコミュニティセンターで連日列が出来るほど大人気。料理考案までに5年。
地域の「大和（やま）トマト」のトマトを使って、フレッシュなイタリアン料理。
毎日食べると寿命も延びるとの検査結果も。

10. 農業就労者の低年齢化が進む！ 2030年3月20日

農業就労者の低年齢化が進み、耕作放棄地を市の事業で集約して単位面積あたりの農作物収穫量がアップ。
農業で生計を立てる目途がついたため、外部より若者の就労者が大和に移住する。

11. 大和コミュニティサロン、連日満員

「自分史」の作り方コーナーにおいて、光市出身の〇〇〇〇氏の自分史「私はこうして生きた」が〇〇賞に輝き、われも書いてみようかと大にざわい。指導にあたられている〇〇先生の教室は連日人だかり。

12. 石原裕次郎の映画を上映 2030年5月2日

大和コミュニティセンターで石原裕次郎の映画を上映する。約市民100名ほど、昔を懐かしがんで楽しい1日。

13. 岩田駅に臨時列車が今年も停まる 2030年1月1日

大和全体が大勢の年寄りで賑わう。今は、東京の巣鴨を越す勢いである。
商店街には年寄りの関係する品物がいっぱい並び、わんさわんと次々と渦となってきた。大繁盛する。

14. 大運動会開催

田舎の活性化運動として、膨大な人員で大運動会を開催

15. 大和地区に長い行列出現 2021年3月9日

大和コミュニティセンターで〇〇さんが創めたカフェ&アイデア商品の店に光市内、県内外からの人があふれている。
大和地域の各家庭で使った昔の道具や古い布、網などを使ったアイデア商品が大人気となり、多くの若者、女性が行列を作って押し寄せている。購入にも2、3時間かかるが、暑くても汗がでてもみな並んでいる。今、注文すると半年後には手に入るとのこと。
大和の野菜を材料にした製品もテレビ取材が連日の様子。

16. バイキングカフェが連日大人気！ 2020年4月

〇〇さんが運営する、大和コミュニティセンターの地元野菜を使ったバイキングカフェが連日大人気！地元生産農家さんより、その日に採れたものを提供され、安心安全と子育て世代にも大人気！安くておいしくて、子どもからお年寄りまでメニューが多彩。お財布にもやさしい。〇〇カフェバイキングです。

17. 大和コミュニティセンターに新しい事業が！

今までなかった新規事業が立ち上げられた。これは、有志による道路清掃部隊。大和地区には周辺に人家がない道路が多くある。その多くの道路に、塵芥が放置されているのが現状である。有志の作業のためボランティア精神がある方が参加されていて、見違えるほどきれいになった。

